



## 令和4年度 第74回 向陽中・高体育祭

10月20日(木)、3年ぶりの中高合同での体育祭を和歌山ビッグホエールで実施しました。

開会式では、合唱部の校歌斉唱がホールに響き、その後、前田校長の挨拶、体育委員長の徳井未来さんの生徒全体の気持ちを盛り上げる声かけで体育祭が開幕しました。

高校生はクラス対抗、中学生はブロック対抗で得点を競う形式で行い、競技は「クラス対抗リレー」から始まり、「綱引き」、「勝手にいかないで」「三人四脚」「スプーンリレー」と続き、午前の部最後の「フォークダンス(高校3年生)」では会場の手拍子やアンコールに応えるなど会場全体で楽しむ様子が見られました。午後の部は「クラブ対抗リレー」「騎馬戦」「長縄跳び」「ブロック対抗リレー(中学生)」、最後は高校生の「クラス対抗リレー(決勝)」を行いました。「クラス対抗リレー(決勝)」には前田校長を含む教員チームが参戦し、完敗でしたが会場を盛り上げました。

各競技の得点を集計した結果、高校は2年G組、中学は青ブロックが優勝となりました。

競技に出場したクラスメイトたちが全力でプレーする姿を胸に刻んだことと思います。特に高校3年生にとっては忘れることのできない思い出になったことでしょう。

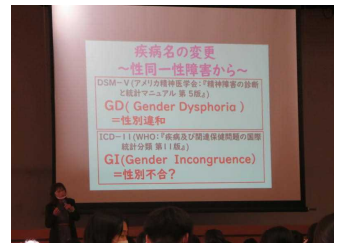


## 「人権教育講演会」を開催 ～性の多様性を考える～

11月2日(水)6限、体育館で高校2年生を対象に「人権教育講演会」を開催しました。

特定非営利活動法人「チーム紀伊水道」理事長の倉嶋麻理奈さんを講師としてお招きし、「性の多様性を考える」として講演していただきました。

倉嶋さんからは、自身の体験も交えながらわかりやすく説明していただき、多様な性について人権問題として深く考え、真剣に聞く生徒の姿が見られました。



## 「防災学習」を実施

11月4日(金)2年生を対象に体育館で「防災学習」を実施しました。

岩手県立大船渡高校の佐々木瑠璃さんが大震災で家族を失った経験を書いた「あなたはそこにいなさい」を読み、各クラスがグループごとに集合しました。

その後、「自分の命を守ることの大切さ(自助)」について学習し、ミニ避難所運営ゲーム(共助)としてクラスごとに避難所での課題についてグループで解決策を話し合い、それぞれが考えた対策を発表しました。

今回の学習は、3月に実施する「防災スクール・避難所運営実践的訓練」につなげています。



## 「避難訓練」を実施

11月8日(火)7限 避難訓練を行いました。

今回は「地震が発生し、その後火災が発生した。」との想定で訓練を行いました。地震発生時には、まず身を守る行動としてシェイクアウト訓練を行い、その後、避難経路をもとにグラウンドに集合しました。グラウンドでは、前田校長から講評として、東日本大震災での出来事や南海トラフを震源地とした大きな地震が今後発生する可能性について話があり、何よりも命を守るための行動についてこの機会にしっかり考えてほしいと生徒に伝えました。

